教育支援センターだより

Education Support Center Report

2019.4.19　文責　田中　径久

入門期セミナー2019

平成３１年度の島根大学教育学部がスタートしました。

１年生を対象に行われる必修セミナーである入門期セミナーが，４月１３日（土）～１４日（日）の日程で行われました。今年度は１３５名の１年生全員が，島根県立青少年の家に集いました。

この入門期セミナーには，２つのねらいがあります。

１つは，島根大学教育学部の特徴である 1000 時間体験学修の全体像を把握し，大学生活 4 年間の教育体験活動に対する見通しを持つことです。もう一つは，これから学生生活を共にする同級生と交流を深め，円滑な人間関係を築くきっかけにすると共に教育学部生としての自覚を高めることです。

この入門期セミナーは，31 名の学生スタッフが運営にあたりました。この学生スタッフは，昨年度の２月から企画会議を定期的に積み重ね，新入生のために５つの研修を企画しました。

研修内容は，「基礎体験活動の進め方」「出会いの場の演出と仲間づくり」「大学生の一般常識とマナー」「大学生活について～先輩に学ぶ（班でのディスカッション）」「クラスごとに親睦を深めよう」でした。大学生らしい発想や工夫を凝らした学びを１年生に提供することができ，１ 回生が主体的に学べるような雰囲気の場を創りだすことができました。

今回の入門期セミナー2019 は，総括・統括スタッフを中心とした学生スタッフのまとまりがあったからこそ，充実したセミナーになったと思います。学生スタッフのみなさん，ありがとうございました。

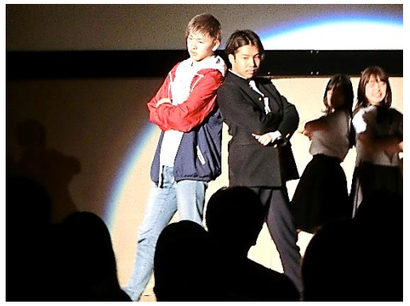
１回生のアンケート結果

以下の６項目を１年生にアンケートしました。５段階で振り返ってもらい，以下のような結果となりました。数値からも言えますが，全体的に満足度の高いセミナーだったことが分かります。

【質問項目】
①あなたにとって，入門期セミナーは，有意義な活動となりましたか。
②あなたは，同級生との交流を通して，新たな人間関係を結ぶことが出来ましたか。
③あなたは，1000 時間体験学修の全体像が理解することができましたか。
④あなたは，教育学部生としての意欲や自覚を持つことが出来ましたか。
⑤あなたが立てた個人目標についての達成度はどうでしたか。
⑥学生スタッフ（教育学部 2，3 回生）のサポートやアドバイスは役立ちましたか。

	回答	①	②	③	④	⑤	⑥
5	とてもそう思う	117 名	91 名	67 名	74 名	63 名	116 名
4	そう思う	16 名	39 名	63 名	55 名	59 名	19 名
3	ふつう	2名	5 名	5 名	6 名	12 名	0 名
2	そう思わない	0名	0名	0名	0名	1 名	0名
1	全然思わない	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	平均値	4.85	4.64	4.46	4.50	4.36	4.86

１回生の感想より



☆GL の先輩方のおかげで，１０００時間体験学修のおおよその理解ができたと思います。また，入学して約１週間ちょっとが経ち，友だちもあまりなく，不安が少しあったため，友だちが増えたらいいなと思っていました。入門期セミナーでは，緊張しながら過ごしましたが，みんな優しくて，今では多くの友だちができたので，満足しています。

☆このセミナーに来る前は，「１０００時間体験学修」について分からないことが多く，不安がとても大きかったけれど，研修を受けていくうちにだんだんと少しだけイメージができるようになり，ほとんど不安が無くなりました。特に自分にとって役に立ったと思う研修は先輩方のお話を聞くことができた研修５です。たくさんのアドバイスをいただいて，私も早く参加したいと思いました。

☆学生スタッフの皆さんの考えられた研修は，どれも楽しくて，入念に準備してくださったのだなと思いました。特にミニ運動会では，クラスやグループの人と協力していろいろな協議に取り組み，団結力が高まったように感じたし，とても楽しむことができました。

☆今回のセミナーでは，先輩方の「人を楽しませよう」という気持ちや行動が伝わってきて，教師になるためには，こういうカも必要なのだろうなと感じました。私は普段からあまり積極的でなかったり，明るいわけでもなかったりするのですが，そのような先輩方の姿を見て，自然と私もそちらに惹きつけられて，先輩たちの力はすごいと感じました。

☆人に自分の意見を分かりやすく伝えることは難しいことですが，そのコツを今回の活動を通して身に付けることができたと思います。大勢の人の前では，緊張してしまうのを克服しようと思い，自分から手を挙げて発言することができたのが非常に良かったです。

☆先輩方が劇やお話などを通して，１０００時間体験学修のことやマナーについて分かりやすく教えてくださって，これからの大学生活，基礎体験活動がとても楽しみになりました。

☆GL さんの言葉で特に印象に残ったのは，「自分の好きなこと，得意なことばかりを活かす体験だけでなく，自分が苦手だと思う体験も選ぶことは大事」ということでした。そうすることで，自分自身ももっと大きく成長することができるということが分かりました。

☆体験活動では，単に時間を稼ぐことを考えるのではなく，自分自身の成長のために活動に取り組みたいと思います。また，教師を志望している人が多いこともあって，コミュニケーションの力が高いと感じました。話題を作ってくれるのも上手で，たくさん話もはずんだので，友だちの話のテクニックも真似してみようと思うこともありました。入門期セミナーの体験での初心を忘れずに，４年間の大学生活を充実させたいと思います。

☆この入門期セミナーでは，大学生のスタッフ，教師の支えのすごさを実感した。こんな大きなセミナーをスムーズに進められたのは，そういうすごい人がいたからだと思えたし，次は自分が支える立場の人になってみたいと強く感じた。

☆私はできるだけ多くの生徒や児童と触れ合い，たくさんの経験を積み上げ，将来に役立つようにしたいと思いました。堂々と司会や劇をしている上回生を見て，私も人前に出ても，しっかりと役目を果たすことのできる人になりたいと思いました。そのために，体験活動を積み上げていきたいです。

☆慣れない環境で知り合いも少なく，不安でいっぱいでしたが，たくさんの人と交流することができて，最高の２日間を過ごすことができました。今後，基礎体験活動で参加してみたい活動のイメージが持てて，不安だった大学生活も，今はやる気とワクワク感でいっぱいです。今後は色々な活動に挑戦して，自分のなりたい教師の方に出会いたいです。

☆今回行われた研修はどれも楽しく，スムーズで面白く，島根大学教育学部に入って良かったと思える内容でした。２日間の先輩方の姿をきちんと目に焼き付けたので，来年は自分もこのセミナーにスタッフ側の一員として参加し，島根大学教育学部に来て良かったと思ってもらえるように頑張りたいと思います。

☆基礎体験活動には様々なものがあって，どの体験活動にも自分の取り組む姿勢でいくらでも意義を見出せるのだということが分かりました。劇で学んだように，前向きになって，自分にとって意味のある活動にできるように，これから頑張っていきたいです。

☆学生スタッフの方々は一から企画をつくり，何日もかけて私たちを盛り上げてくださいました。そして，私が何か不安や疑問点を問うと，親身になって考えてくださり，自分自身の経験談もふまえて答えてくださり，とても頼もしかったです。私もそんな学生スタッフに，そんな人間になれるように，これからの大学生活を頑張っていきたいと思います。

☆私がこの入門期セミナーで一番嬉しかったことは，周りの友だちに沢山「ありがとう。」と言われたことです。私の中で心がけていたことは，１０分前行動だったので，できるだけタイムスケジュールを覚えておこうとしおりを読んで，部屋のみんなに「次は～に，～時に集合だよ。」と声をかける度に沢山「ありがとう。」と言ってもらえて嬉しかったです。やはり，人のために何かをするということは相手も嬉しいし，自分も嬉しくなるので，これからも少しでも人のためになることを見つけて行動していきたいなと強く感じました。

☆GL の皆さん，本当にありがとうございました。このセミナーのために，私たちには計り知れないほど大変な準備をされてきたのだと思います。GL の皆さんが私たちをこんなにも楽しませてくださった陰には，入念な準備や多大な努力があったからだと思います。本当にありがとうございました。

☆２日間を通して学生スタッフの方々から学ばせてもらうことが本当に多かったです。私たちに伝わりやすいように考えてつくられた研修，準備やその場で起こったことへの判断や対応，どのイベントが終わったときも疲れた様子を一切出さずに率先して場を盛り上げてくださる姿，どれもがかっこよくて，憧れました。１年後，２年後，自分も先輩方のようになりたいと強く思えました。

教育学部の仲間が繋がる入門期セミナーになりました！